

企業規範

遵法に徹して公正に企業活動を行い、
素材と技術によって
他の追従できない価値を
社会と産業のために生み出す

CONTENTS

- 1 会長メッセージ
- 2 社長メッセージ

信越化学グループの価値創造ストーリー

沿革

- 4 価値創造の軌跡と未来

ビジネスモデル

- 6 信越化学グループの「今」

特集

- 8 塩ビ
- 10 半導体

サステナビリティ

- 12 サステナビリティへの多面的な取り組み
- 12 ESGの推進
- 14 重要課題(マテリアリティ)の特定
- 16 人材
- 18 環境
- 21 ガバナンス
- 24 社外役員の活動状況
- 25 マネジメント
- 26 非財務データ

データセクション

事業概況

- 27 事業一覧
- 28 塩ビ・化成事業
- 30 半導体シリコン事業
- 32 シリコン事業
- 34 電子・機能材料事業
- 38 機能性化学品事業
- 40 加工・商事・技術サービス事業
- 41 信越化学グループの技術・原料・製品チャート

財務情報

- 42 10年間の財務サマリー
- 44 連結貸借対照表
- 45 連結損益計算書／連結包括利益計算書
- 46 連結株主資本等変動計算書
- 47 連結キャッシュ・フロー計算書

会社データ

- 48 信越化学グループ主要拠点
- 50 投資家情報

より詳しい情報はこちらへ

IR情報

<https://www.shinetsu.co.jp/jp/ir/>

サステナビリティ情報

<https://www.shinetsu.co.jp/jp/sustainability/>

会長メッセージ



経済環境の変化へ迅速に対応し
成長の機会を捉え
企業価値の一層の向上を図ってまいります。

お客さま、お取引先、株主、地域社会の皆さま、信越化学グループの製品をご愛顧いただくとともにさまざまなご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

2020年度は、国際社会全体が新型コロナウイルス感染症という未知の課題に直面しました。このため、世界的に経済活動が制約を余儀なくされる局面も生じました。当社では従業員の健康と安全を最優先としてリスク管理を徹底するとともに、お客さまとの緊密な意思疎通のもと高品質な製品の安定供給を進めることで着実な成長を図ってまいりました。経営に臨んでかねて「順風にあって危機を忘れず、向かい風の中で成長の布石を打つ」を旨としてまいりましたが、今回もこれに徹して市況の変化等に迅速に対応することで、堅調な業績推移となりました。

当社は引き続き企業価値の向上を目指して2020年度も成長に向けた投資を着実に進めてまいりました。米国のシンテック社では、ルイジアナ州で建設中の塩ビの一貫生産工場が、今年稼働する予定です。また同地では次の塩ビ増設工事にも着手しました。2023年末のこの工事完了後、シンテック社の生産能力は年間362万トンとなり、世界一の塩ビメーカーとしての地位はさらに強化されます。半導体シリコン事業では研究開発、生産工程の革新、安定供給に向けた取り組みを全社一丸となって推進し、お客さまからの高い品質へのご要望にお応えしています。また、シリコン、電子・機能材料事業等の全ての事業におきましても、成長に

向けて研究開発および設備の充実に人材、資金をはじめとした経営資源を積極的に投じています。

持続可能な社会の実現と環境負荷の抑制は、世界全体の課題です。当社では、SDGsに貢献することを経営指針の一つとして、課題解決に資する素材の開発と上市、環境負荷の低減、温室効果ガス排出の削減を進めています。これまでも当社は温暖化防止に寄与する製品を数多く送り出しています。塩ビの製品は資源の有効利用と省エネルギー、さらにリサイクルによる廃棄量の削減に貢献しています。また、半導体シリコンやレア・アースマグネット、シリコン樹脂などは、電気自動車や情報通信機器などに欠かせない素材であり、社会全体の省エネルギー化やDX(デジタルトランスフォーメーション)の進展に貢献しています。当社は生産技術のさらなる革新を通じて、資源の有効利用や温室効果ガス排出の削減に取り組んでいます。今後とも高品質の素材や製品の開発と安定供給、高度な生産技術等に力を注ぎ、持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

これからも当社は皆さまと成長の歩みをともにすることで、企業価値の一層の向上を目指してまいります。皆さまには引き続きご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役会長

金川千尋